

三つの方針

広島市立広島工業高等学校 全日制課程（工業科）	
1 教育目標	
	個人の尊厳を重んじ、豊かな人格の完成をめざすとともに、素養に富んだ工業技術者として、平和と文化の創造に寄与する人物を育成する。
2 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）	
○	社会の変容に応じ、幅広い知識や高度な技術を身に付け地域産業をリードできる生徒
○	各専門分野の視点を踏まえ、多角的に産業の発展・環境について考えることができる生徒
○	自らの力を信じ、ものづくりにおけるチャレンジを繰り返し行うことのできる生徒
3 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	
○	総合的な探究の時間や課題研究等において専門知識を生かした課題発見・課題解決学習に取り組む。また、他科の生徒と連携する共同研究テーマを設け、異なる専門分野に触れ、互いに尊重し合って協働することができる教育課程
○	工場見学やインターンシップ、産学連携リレー講座など、地域や社会と関わる機会を設け、コミュニケーション能力やチーム協働力、知識活用能力等を身に付けることができる社会に開かれた教育課程
○	専門科目を体系的に編成し、講義と実習を適切に組み合わせた学びを通して、工業技術者に求められる専門的知識と技能を習得することができる教育課程
○	義務教育段階での学習内容の学び直しや少人数授業により基礎学力の定着を図り、体系的に編成された普通教科への取組を通して、社会で求められる確かな学力を身に付けることができる教育課程
4 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	
○	科学や工業に興味・関心を持ち、ものづくりで地域・社会の発展に貢献したいと考えている生徒
○	基本的生活習慣や学習習慣を身に付け、入学後も学習や技能習得を通して自己実現・進路実現に向けて自身を高めることに挑戦することができる生徒
○	学校行事やクラブ活動、ボランティア活動等に積極的に参加し、他者と協働的に取り組むことができる生徒